

令和6年度第2回三重労働局公共調達監視委員会議事概要

【整理番号】 契約件名		審議結果
監視委員からの主な質問事項	会計担当者回答	指摘事項・コメント
【1】旧伊勢公共職業安定所の建物解体工事にかかる設計業務		適正
<p>予定価格を設定する際に参考のためA社から徴した見積書の見積金額と、実際の入札時の同社の入札金額とが大きく変動している(入札金額が約200万円低い)。 見積時から金額に変動を及ぼすような変更点があったのか。</p>	<p>A社から見積書を徴した時点では「監理費用」90万円が含まれているが、実際の調達時にはこれを除き単に建物の解体設計業務のみに絞って調達を行ったため、金額の差が生じたものである。</p>	<p>低入札価格には至らないものの、契約金額と予定価格との乖離が大きいため、予定価格の設定が適正であったか否かが問われる。 結果的に安価で落札されたものの、今後の調達においては予定価格の適正な設定に注意されたい。</p>
【2】津第二地方合同庁舎の直流電源装置(蓄電池更新)工事		適正
<p>蓄電池と整流器はB社製のことであるが、同社が入札に参加していない理由如何。</p>	<p>当案件の入札の参加資格として、令和5・6年度厚生労働省競争参加資格の等級「B・C・D」を有することを条件としている。 B社の等級は「A」であったため、入札に参加できなかった。</p>	
<p>【3】の調達と分離したことにより製造元であるB社が排除される形となった。 製造元の技術といった点からもB社が参加できるような調達方法がよかったのではないか。</p>	<p>当初は【3】の調達との一括調達として本省公共調達委員会に諮ったが、蓄電池についてはB社製ではなくても十分な品質が保証されると考えられるため、他社にも実施可能との判断を踏まえ、分離するに至ったものである。 実際、既に完工しており、施工後も特段問題は起こっていない。</p>	
【3】津第二地方合同庁舎の直流電源装置(補修部品取替)工事		適正
<p>この工事は例年継続的に行っているものなのか。</p>	<p>新規の工事である。 今まで使用していたものが耐用年数を超え、故障の恐れがあることから更新工事を行った。</p>	
<p>以前はB社のものではなかったのか。</p>	<p>以前からB社のものであった。 これまでは蓄電池も整流器もB社製で運用していたが、【2】のとおり今回の更新工事で蓄電池のみ分離調達を行った。</p>	

令和6年度第2回三重労働局公共調達監視委員会議事概要

【整理番号】 契約件名		審議結果
監視委員からの主な質問事項	会計担当者回答	指摘事項・コメント
前回更新したのはいつ頃か。	本来15年ほどで更新するところ、20年以上使用していた。 今回更新したことで、今後も同程度の年数使用していくものと思われる。	
【4】 津公共職業安定所・三重障害者職業センター合築庁舎の照明制御システム本体更新工事		適正
本工事は本体部分である照明制御盤のみの部分更新工事とのことであるが、他の端末機や配管・配線等についての経年劣化による更新の要否は調査済なのか。	他の既設部分については直近において更新の必要はないことを確認済である。 ただし、今後においてその部分の更新が必要が生じる懸念はある。	
【5】 令和6年度津第二地方合同庁舎及び津公共職業安定所・三重障害者職業センター合築庁舎清掃等業務委託契約		適正
契約業者は福岡県の会社であるが、三重県に支店等をもっているのか。	三重県には詰所等はないが、名古屋市北区に詰所がある。また、最近では岐阜にも詰所を作っており、この地域の一部の官公庁の清掃業務を請け負っている実績があることを代表者から聞いている。	
【6】 令和6年度津第二地方合同庁舎及び津公共職業安定所・三重障害者職業センター合築庁舎設備維持管理業務委託契約		適正
令和5年度も応札者は2者ではなかったか。この状況が続くと1者になる恐れがある。	直近3年度はすべて2者応札で応札者も同じである。 おそらく、設備維持管理業務の契約相手方はこの庁舎が建った当時から見ても変わっておらず、他の業者と契約したことはないと思われる。 そのため、庁舎の状況を一番よく知っており、価格的にも安価になりえる。 また、契約相手方も当案件を非常に重要視し、他者に負ける訳にはいかないと考えているようで、令和4年度以降契約金額が全く変わっていないことから企業努力が感じられる。 入札説明書については、令和5年度は8者、令和6年度は4者配布した記録が残っている。しかしながら応札は2者のみであった。	

令和6年度第2回三重労働局公共調達監視委員会議事概要

【整理番号】 契約件名		審議結果
監視委員からの主な質問事項	会計担当者回答	指摘事項・コメント
【7】 令和6年度リコー製電子複写機の保守並びに消耗品の供給業務委託契約		適正
事実上1者しか入れない契約ということであるか。	入札がある度に事務機器を取り扱う他の業者にも事情は聞いているが、応札を断られている状況である。 業界のルールなのか、地域的・メーカー的に縄張りのようなものが存在しているように感じられ、結果1者応札という結果になっている。	
予定価格の積算にあたり、前年度の契約単価を基に算出した額に10%の上乗せをしているが、どのような根拠をもって10%としたのか。	前任者にも10%の根拠について確認をしたが、明確な回答は得られず、その根拠を説明することが難しい。 今年度については上昇率等の値を定める際には一定の論拠に基づくこととし、明確な説明ができるよう気を付けている。	他者が見ても数値の根拠がわかるような丁寧な資料作りを心掛けられたい
【8】 令和6年度桑名、四日市、鈴鹿、津、伊勢、伊賀公共職業安定所駐車場等交通誘導業務委託契約		適正
例年同じ契約業者であるか。	令和4年度から3年連続同一業者であるが、令和3年度は別の業者と契約している。例年3～4者が応札している。	
【9】 令和6年度富士フイルムビジネスイノベーション製消耗品単価契約		適正
前年度の調達時はどのような状況であったか。	前年度は製造元であるC社の1者応札で、同社と契約を交わした。 令和6年度調達ではD社の応札があり、競争の結果落札するに至った。	
リコー製複写機のように業者が1者に限定される訳ではなかったのか。	製造元以外参加できないのではないかと考えていたところ、D社からの応札があった。 同社はトナー販売を主にしている業者ではなく、幅広い事業を行っているようであったので、仕様通りの品物が納品されるか不安があったが、検品したところ前年同様の正規品であり問題ないことを確認した。 【7】のリコー製複写機の場合は保守を含んだ契約であったのと異なり、当契約は納品のみであったため、他者の参加が可能となった。	
トナー等の交換は職員が行うのか。	職員が行っている。	

令和6年度第2回三重労働局公共調達監視委員会議事概要

【整理番号】 契約件名		審議結果
監視委員からの主な質問事項	会計担当者回答	指摘事項・コメント
【10】 令和6年度事務用品等単価契約		適正
前年度も1者入札ではなかったか。	<p>令和4年度、令和5年度は契約業者とは別に地元業者が1者入札に参加していた。</p> <p>令和6年度については、当該業者のほか、落札したE社を含めて4者に入札説明書を配布したが、前年参加業者から品目のうちいくつかは値上がり著しく絶対に勝ち目がないため参加を見送る旨の申し出があった。</p> <p>他2者も参加せず、結果1者のみとなった。</p> <p>品目も文具や生活用品等多岐にわたるため、全てを対応する業者がなかなかいないのが現状である。</p> <p>今年度契約をしているE社からも、生活用品が含まれると来年度は難しいかもしれないと申し出があった。</p>	
現在物価上昇が続いているが、当初の想定を超える物価上昇があった場合にはその対応ができる契約内容となっているのか。	<p>契約書上、単価の改定にかかる条項を謳っているわけではないが、業者に負担を強いることは好ましくないため、業者から申し入れがなされた場合には協議の上、総合的に見て変更すべきだと判断した場合には単価の改定に応じる等、その時の状況に合わせた適切な対応をすることが望ましいと考えている。</p> <p>【9】の富士フィルム製のトナーの契約に関しても、令和6年11月頃に製造元が値上げをしたことを受け、契約業者からも値上げを希望する旨の申し入れがなされた。当該契約でも契約書上の条項はなかったものの、当該業者が契約する他官庁の状況を踏まえ、協議の上で値上げに応じた経緯もある。</p>	<p>契約書上、価格改定にかかる条項が明確に記載されていないと、特に地方の業者は不安を感じ、最初から入札に参加しなくなる恐れがあるため、その点は事前に説明し理解してもらおうようにすれば参加してもらえる可能性も高くなると思われる。</p>
【11】 令和6年度PPC用紙及び上質紙購入にかかる単価契約		適正
他の業者も参加できそうな案件であると思われるが、1者入札である。	<p>少なくとも令和に入ってから1者入札が続いており、当方もこのままではいけないという意識は持っている。</p> <p>過去にも他の事務用品を取り扱う業者に声を掛けていたが、入札に至って</p>	

令和6年度第2回三重労働局公共調達監視委員会議事概要

【整理番号】 契約件名		審議結果
監視委員からの主な質問事項	会計担当者回答	指摘事項・コメント
	<p>いないのが現状である。</p> <p>そこで、他の地方公共団体の調達情報から新たな業者を見つけることができたので、当該業者と連絡を取ったところ、令和7年度の調達において応札の意思を確認することができたため、次回は1者応札を免れ競争性を持たせることができる見込みである。</p>	
<p>地元の業者に声は掛けているということ間違いはないか</p>	<p>声を掛けてはいるものの、紙の値段も例外なく上がっている中で、ある業者からは1年先の状況が読めないため値付けすること自体が怖くてできないという理由で参加を断られたこともある。</p>	
<p>紙の値段が上がりはじめたのはここ数年のことで、その前はほぼ安定していたと記憶している。</p> <p>その時期にも他の業者に参加してもらえていなかった。</p>	<p>その当時の競争相手の確保に関し、どの程度の努力をしていたかは確認できないが、紙の値段が上がってきているのを実感したのは令和4年度から5年度あたりだった。</p>	<p>1者応札を回避しようと努力しているという事は理解した。</p>
【12】 令和6年度三重労働局管内7施設で使用する電力の供給（高圧電力）		適正
<p>契約業者は東京都の会社となっているが、一方で添付資料の中には香川県の住所となっているものもある。</p> <p>当該業者の本社は香川県で東京都は第2本社のような位置付けなのか。</p>	<p>当該業者は香川で事務的なことをしており、契約締結に至るまで香川の事務所の者としかやり取りをしていなかったため、当方も香川に本社があるとの認識であったが、実際に契約書を交わす際に初めて本社が東京に移転しているとの申し出がなされた。</p>	
<p>契約業者はいわゆる新電力の会社であるか。新電力で万が一倒産等で契約が履行されなかった場合は電力供給は中部電力が引き継ぐこととなるのか。</p>	<p>いわゆる新電力といわれる電力の小売会社である。</p> <p>当該業者が仮に倒産する等、契約が履行されなくなった場合は、中部電力パワーグリッド(株)と最終保障供給契約を締結することとなる。</p> <p>実際、令和3年度も新電力の会社と契約していたが、その会社が倒産したため、その後は最終保障契約を締結したということもあった。</p>	

令和6年度第2回三重労働局公共調達監視委員会議事概要

【整理番号】 契約件名		審議結果
監視委員からの主な質問事項	会計担当者回答	指摘事項・コメント
	過去にそのような経緯もあったことから、今年度も心配な面はあったが、今年度現在まで非常に安定しており、事務処理上も滞りなくできている。 ちょうど令和7年度契約にかかる公示中であるが、参加に意欲的である。	
新規の業者と契約する際には会社の信用調査等を行っているのか。	信用調査は行っていないが、応札の際には経営状態が悪化していないか、関係法令に違反していないか等の内容にかかる申出書の提出をさせている。 外部機関に調査委託する等は行っていない。	信用調査を行い安心を得ることも一考されたい。
会社の登記事項証明書等は提出させていないのか。	当案件に関しては、本社移転の申し出があったため提出させたが、通常は提出させていない。 政府として競争参加資格審査を行っておりその上で資格決定を行っているため、それ以上はしていない。 なお、資格審査の際には添付書類として登記事項証明書や財務諸表の提出が必須となっている。	
【13】 令和6年度若年者地域連携事業委託契約		適正
今回応札したF社（非落札業者）は前年度も入札に参加していたか。	参加していた。前年度も当案件と同様、契約業者よりも安価で入札したが、技術審査の結果、総合評価点で下回り、落札に至らなかった。	
【14】 令和6年度中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業委託契約		適正
契約金額は年々下がってきているのか。	前年度の契約金額は40,888,821円であり、今年度は若干下がっている。 ただし、これは前年度から仕様が変更された点があったためであり、競争によって契約金額が下がった訳ではないと考えられる。	委託事業に関しては、終了後の監査も重要であり、適切に委託費が使われているか精査されたい。
【15】 令和6年度一般定期健康診断及び特殊健康診断業務委託単価契約		適正
例年1者入札であったと記憶している。	少なくとも令和4年度以降3年度は1者であり、同一業者と契約している。	

令和6年度第2回三重労働局公共調達監視委員会議事概要

【整理番号】 契約件名		審議結果
監視委員からの主な質問事項	会計担当者回答	指摘事項・コメント
	<p>大きな要因としては、桑名所で健診のバスを停める場所が確保できないこと、全県下網羅して健診を行う業者が他にないことだと考えている。</p> <p>桑名所を除く局署所においては業者が健診バスで巡回し健診を行うが、桑名所に関してはそれができないため、受診者が契約先である健診機関まで徒歩で移動している。なお、桑名所から健診機関までは徒歩で約3分である。</p>	
単価の変動はあるのか。	<p>前年度と比較し、単価自体は「胃部×線検査」が約2割上がった程度である。</p> <p>予定価格の積算を行う際に近郊の健診機関の市場価格を調べたものの、機関ごと単価については大きな上下幅が見られなかったため、サンプル数を減らし予定価格を設定したが、概ね想定通りの入札結果となった。</p> <p>ただし×線検査だけは機関ごとの金額に差があったため心配な部分はあったが、やはり前年度より2割程単価が上がった。</p>	
受診者数も前年から大きく変わってはいないか。	<p>前年度は一般定期健診受診者数を400人と見込み、予定価格の積算をしていたが、今年度はこれが増加すると考え、見込人数を480人として予定価格を積算した。</p> <p>そのため、予定価格及び契約金額が前年度より上昇した。</p> <p>前年度より見込人数を増やした理由としては、令和4年10月に共済組合の適用拡大により非常勤職員も共済組合に加入することとなったため、令和5年度は非常勤職員の内、人間ドックの適用年齢に達した者の中の一定数が人間ドックを受診すると考え、一般定期健診受診者数を令和4年度より少なく見込んでいたが、実際は人間ドックを受診する者があまりいなかったため、今年度は見込人数を令和4年度並に戻したものである。</p>	
仕様の中で「情報機器作業」に従事する者を健康診断の受診対象者としているように見受けられるが、他の者は対象にならないのか。	<p>当該箇所は「情報機器作業健康診断」（旧名称「VDT健診」）の対象者を示している。</p> <p>一般健診は全員が対象となっている。</p>	

令和6年度第2回三重労働局公共調達監視委員会議事概要

【整理番号】 契約件名		審議結果
監視委員からの主な質問事項	会計担当者回答	指摘事項・コメント
「情報機器作業」従事者に対しては、モニターへの対策や目薬の配布等、事前の予防策は行っているのか。	人事院規則に情報機器作業にかかる配慮義務が規定されており、使用者として注意すべき点は対策するようにしている。	
【16】 令和6年度就職氷河期世代活躍支援都道府県プラットフォームを活用した支援事業委託契約		適正
今回応札したG社（非落札業者）は前年度も入札に参加していたか。	前年度は応札していない。 前年度は別の業者H社が応札し、I社との競争となり、金額ではH社が安価であったが、技術審査の結果、総合評価点で上回ったI社が落札した。 今年度はI社が金額も安価で、総合評価点も優っていた。 当案件は価格点と技術点を合計した総合評価点で競争する総合評価落札方式を採用している。 満点はそれぞれ価格点100点、技術点200点であり、技術点を重視した配点となっており、その結果、I社が令和4年度から3年連続で落札している。	労働局としても質の良いものを提供してもらいたいということだと思うので、調達方法の主旨は理解できる。
【17】 令和6年度医療労務管理支援事業委託契約		適正
当案件に関しても業務完了後の監査は実施しているということで間違いはないか。	実施している。	随意契約の場合は特に監査が重要となることに留意されたい。
【18～26】 令和6年度障害者就業・生活支援センター事業 〔 【18】 四日市圏域 【19】 桑名員弁圏域 【20】 鈴鹿亀山圏域 【21】 松阪多気圏域 【22】 伊賀圏域 【23】 津圏域 【24】 紀北圏域 【25】 紀南圏域 【26】 伊勢志摩圏域 〕		適正
基本的に各圏域に所在する法人が契約相手方となっているが、松阪多気圏域と伊勢志摩圏域については津市に所在するJ社と契約している。 その理由如何。	伊勢志摩圏域については、以前は別の法人が当該地域の指定事業者であったが、平成31年3月31日に閉所し、その後にJ社が入った。 松阪多気圏域についてはそれ以前からJ社が指定事業者であった。その経緯は確認できていないが、元々他に業者がいなかったか、伊勢志摩圏域同様に他の業者がいたものの閉所したかいずれかだと思われる。	

令和6年度第2回三重労働局公共調達監視委員会議事概要

【整理番号】 契約件名		審議結果
監視委員からの主な質問事項	会計担当者回答	指摘事項・コメント
契約金額は前年度と比較して変動はあるか。	特徴的なのが四日市圏域で、契約業者であるK社の給与額は四日市市役所の職員の給与に準ずるため、市役所職員の給与額上昇に併せ、人件費が上昇している。	
一般的に契約金額は上昇傾向ということか。	その通り。ただし、毎年12月から1月頃に既配予算の過不足状況についての調査を実施し、状況に応じ増額・減額をしているが、今年度増額3者に対し、減額は4者あった。 相手方に確認を取った訳ではないが、人員のやり繰りができず、やむを得ず回数や規模を縮小した業務があり、それが減額の原因となったのではないかと考えられる。	
予定価格と契約金額との間に微小な差が生じているものがいくつか見受けられるが、その理由如何。	夏か秋頃に次年度の見込額の確認のため、本省が労働局を経由して業者に事業計画と経費見込についてヒアリングを実施している。 予定価格はヒアリングの内容を基に本省が算定した示達額を基礎とするため、実際の見積額との間にわずかな差が生じることがある。 また、見積金額は人件費・事業費等項目別に計算をするため、その際の端数処理によりわずかな差が生じることがあると考えられる。	
【27】 令和6年度高齢者活躍人材確保育成事業委託契約		適正
【28】 四日市公共職業安定所来庁者用駐車場賃貸借契約		適正
台数は13台分とのことだが、これで過不足はないのか。	現状、この台数で足りており余ってはいない。 毎週の説明会のときには13台でも不足している程である。	
金額は以前と変更はないか。 また、近辺の相場との差はないか。	金額は変更していない。 近辺の駐車場の料金も概ね月9千円台なので契約金額との差は特にない。	

令和6年度第2回三重労働局公共調達監視委員会議事概要

【整理番号】 契約件名		審議結果
監視委員からの主な質問事項	会計担当者回答	指摘事項・コメント
【29】 桑名公共職業安定所庁舎賃貸借契約		適正
賃料は以前から変更はないか。	変更はない。	
更新条項はないのか。	1年単位で契約しており、単価を引き上げたいという場合は事前に協議を行うこととなるが、現在のところそのような申し入れはない。	
【30】 伊勢公共職業安定所庁舎賃貸借契約		適正
賃料は前年度から月16,232円上がったということで間違いないか。	間違いない。	
【31】 三重労働局不正受給調査室事務室賃貸借契約		適正
当物件は今後も賃貸借契約を継続していく予定なのか。	今後どこまで継続していくかは本省との調整が必要であるが、直近においては、通常の審査、審査後の不正受給の調査、会計監査等の対応等により、当面の間は引き続き契約をしていく方向で調整をしている。 令和7年度は確実に使用し、令和8年度も現時点では退去の予定はない。	

本日の審議案件31件すべてにおいて、適正であると判断いたします。

2h30m30s